

11/21 出張授業「微小な結晶の作製～応用」 静岡大学 工学部 光野 徹也 先生

私は今まで結晶に関する研究の分野があることを知りませんでした。ですが、今回お話を聞き、自分の知らなかった分野にも多くの研究者が研究していて、世界中で役立っている青色の発光ダイオードが結晶の分野と知って驚きました。私は、この話で果敢に自分のやりたい分野を研究する勇気をもらいました。自分の進路に勇気をもらえる貴重な経験をいただき、ありがとうございました。

私は結晶成長という言葉を知らなかったので、知ることができてよかったです。結晶成長に必要なことが高品質で大量生産、低環境負荷などで作ることができないといけないで、たくさん試行錯誤して研究するのが大変だと思いました。多大な時間と費用が掛かるので研究するには忍耐力がいると思いました。まだ物理を習っていないので、物理をやるときは今回の授業の内容を思い出して受けます。

大学の研究は高校の実験とは違い、かならず成功するものではないということがわかりました。また、結晶成長は時間もかかるし、成果もあまり出ないので結晶成長を長い間、続けられていてすごいなと思いました。普段からよく使っているものの中にも結晶成長の技術が活用されていて、結晶成長は世界をえることのできる技術なんだなと思い結晶成長をやってみたいと感じました。

難しい言葉をかみ砕いて説明してくださったので理解しやすかったです。高品質な結晶を作るためには多大な時間と費用が掛かるけど、研究の成果が出てLEDが作れるようになるなど夢のあるものだと思いました。自分が大学にいったときにナノ～マイクロ結晶を作る研究をすることは楽しそうだと思ったので、一つの選択肢に入れて大学を考えたいと思いました。

知らないワードや知識が多くとても難しい授業でしたが、分かりやすい説明で絵や写真などで、すべては理解することができなくても何となく理解することができました。また、私は生物などで小さな細胞を観察することはとても難しいと感じていましたが、細胞よりもさらに小さな電子や物質を研究していることがとてもすごいと思いました。また、ナノ・マイクロなどしかない結晶がさらに小さな粒子の配列によってできているのもすごいと思いました。